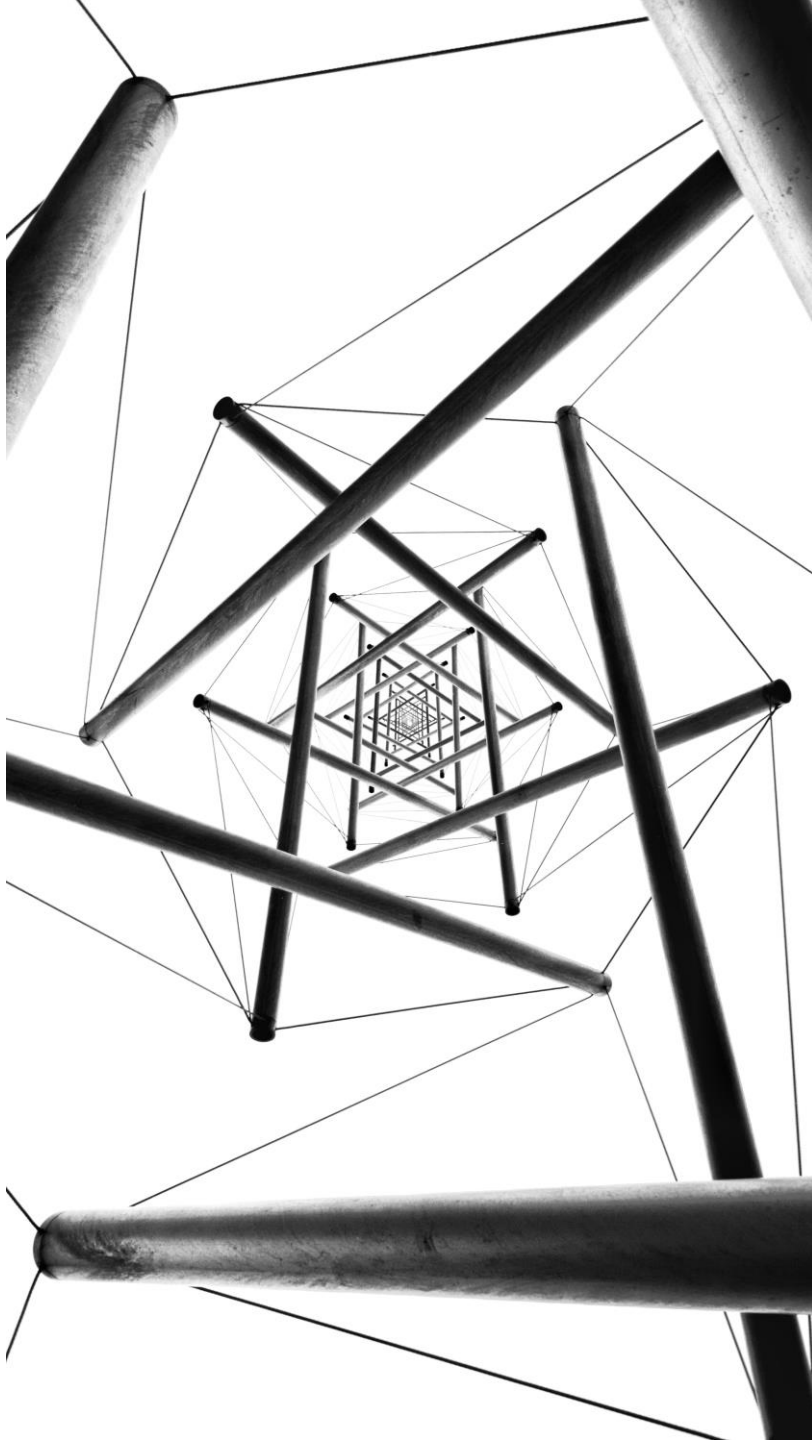




Beat Holdings Limited

第17期 決算説明資料

東京証券取引所第二部（9399）

ビート・ホールディングス・リミテッド

取締役会議長

最高経営責任者CEO

松田 元

Vision & Mission & Value

ビート・ホールディングス・リミテッドのビジョン、ミッション、バリュー



Vision

新世界秩序におけるビート/鼓動であり続ける

Mission

世界最高峰の最先端ソリューション・サービスの提供を通じ、ポスト資本主義を代表する企業群になること

Value

前例のない高度なファイナンスストラクチャーを活用し、コソーシングにより提携先・支援先とのシナジーを最大化させることで、ビート・ホールディングス・リミテッドの企業価値を高め続ける

Our Business

事業内容について



ライセンス 事業

Crypto Messenger Wallet（以下「CMWT」）及びInouのほか、ブロックチェーン技術ベースの知的財産権等のライセンスング



ヘルスケア 事業

ヘルスケア関連の基本プラットフォーム（基本ソフトウェア及びウェアラブル端末等の開発、ウェルネス・サービス、メディカル情報・データ分析の提供

メッセージング 事業

クラウド・ベースのA2Pメッセージング・サービス及びソフトウェアの製品・サービスの提供



メディア 事業

情報サイト「Coin Partner」等を通じ暗号資産のチャートや取引所に関する情報提供及び会員制オンラインサロン「Coin Partnerプレミアム」を運営。



Our Value & Strength

当社グループの価値と強み



暗号資産・ブロックチェーン領域での、圧倒的ナンバーワン企業を目指して

競争力の高いブロックチェーン製品

財布機能付き暗号メッセージ・アプリ
“CMWT”及び誰もが気軽に書き込めるブロッ
クチェーンSNSアプリ“Inou”を市場に投入し
ました。

実際の製品を体験していただきながら、ブ
ロックチェーンがもたらす未来の実感を与え
る数少ないテクノロジー・カンパニーとして
事業展開しています。

米中へのペネトレーション

北米カナダの上場会社GINSMS Inc.、中国市
場で強いブランド力（新華）を持つXinhua
Mobile Limitedを傘下に有し、日本内外の複
数企業と事業提携を進めています。

加えて、当社の技術的バックグラウンドを効
率良く展開し、数少ないグローバル・ブロッ
クチェーンカンパニーとして成長すること
を目指します。

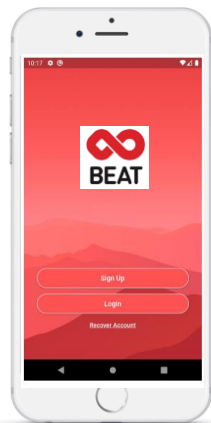
国内最大級の暗号資産メディア

暗号資産に係る情報を提供する株式会社
CoinOtaku（以下「CO社」）を新たに傘下に
収め、情報浸透力としての価値は勿論、セー
ルスチャネルとして高い拡販力の発揮を狙いま
す。

当社グループの主力2製品との親和性は極めて
高く、国内ナンバーワンの暗号資産関連メ
ディアとなること、将来的には当社グループのネッ
トワークを活用し海外展開を目指します。

Products

提供中の製品



財布機能付き暗号メッセージアプリ

Crypto Messenger Wallet (CMWT)

ブロックチェーンによりメッセージが暗号化され、個人情報登録が不要、かつプライバシー性の高いメッセージングアプリです。
個人で発行した通貨（トークン）を格納するのみならず、ユーザ間でやりとりすることにより、独自の経済圏を作ることも可能です。
”遊び”と”労働”が交錯する社会づくりに寄与します。



ブロックチェーンSNSアプリ



ユーザが地図上に画像や動画付きの記事をプロットすることにより、各ユーザの発見や体験をリアルに交換できるSNSアプリです。ブロックチェーンで管理され、情報の改ざん・なりすましは不可能。また、口コミを行った人、応援する人がトークンをやり取りすることができます。”情報を創る人に報酬を“というブロックチェーンの新しい世界観を表現しています。

Agenda



2020年12月期業績



FY2021方針

01

FY2020 12月期 業績

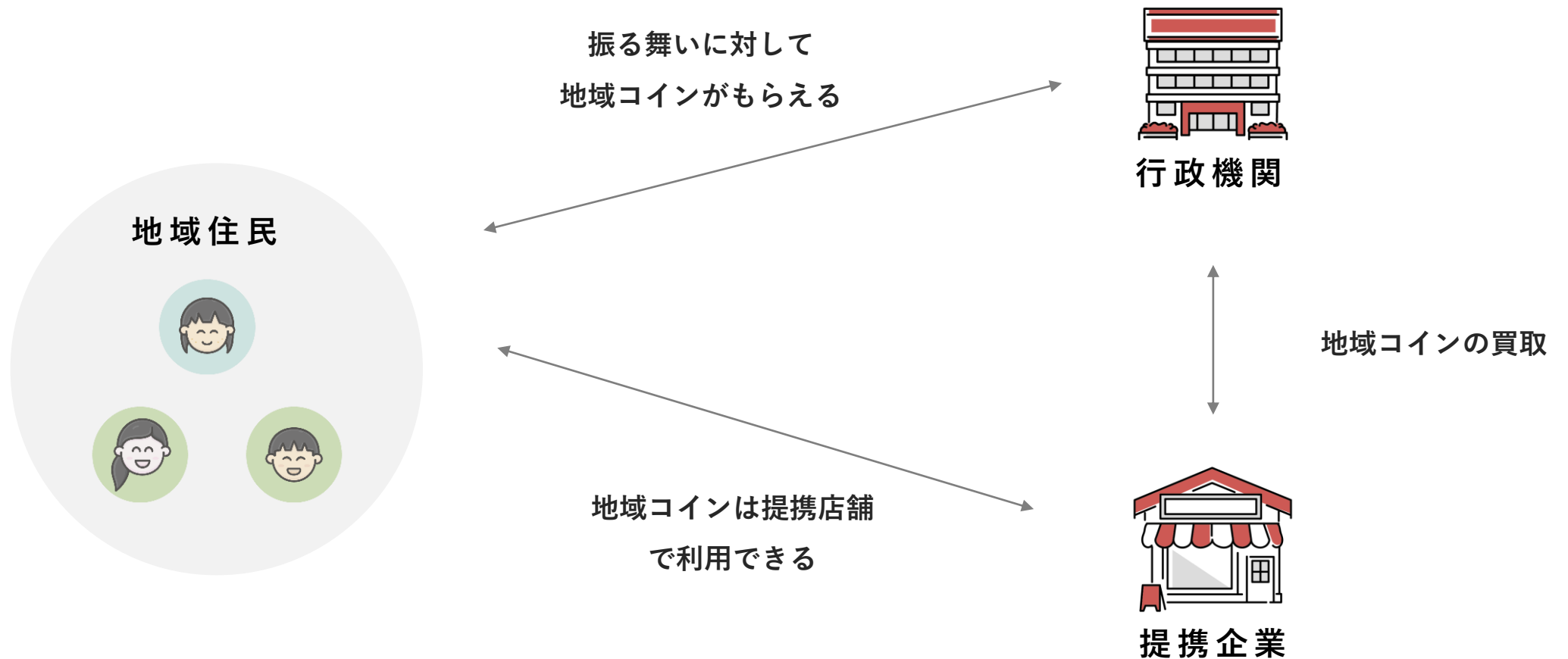
FY2020 Q4 エグゼクティブサマリ

FY2020 Q4 ハイライト

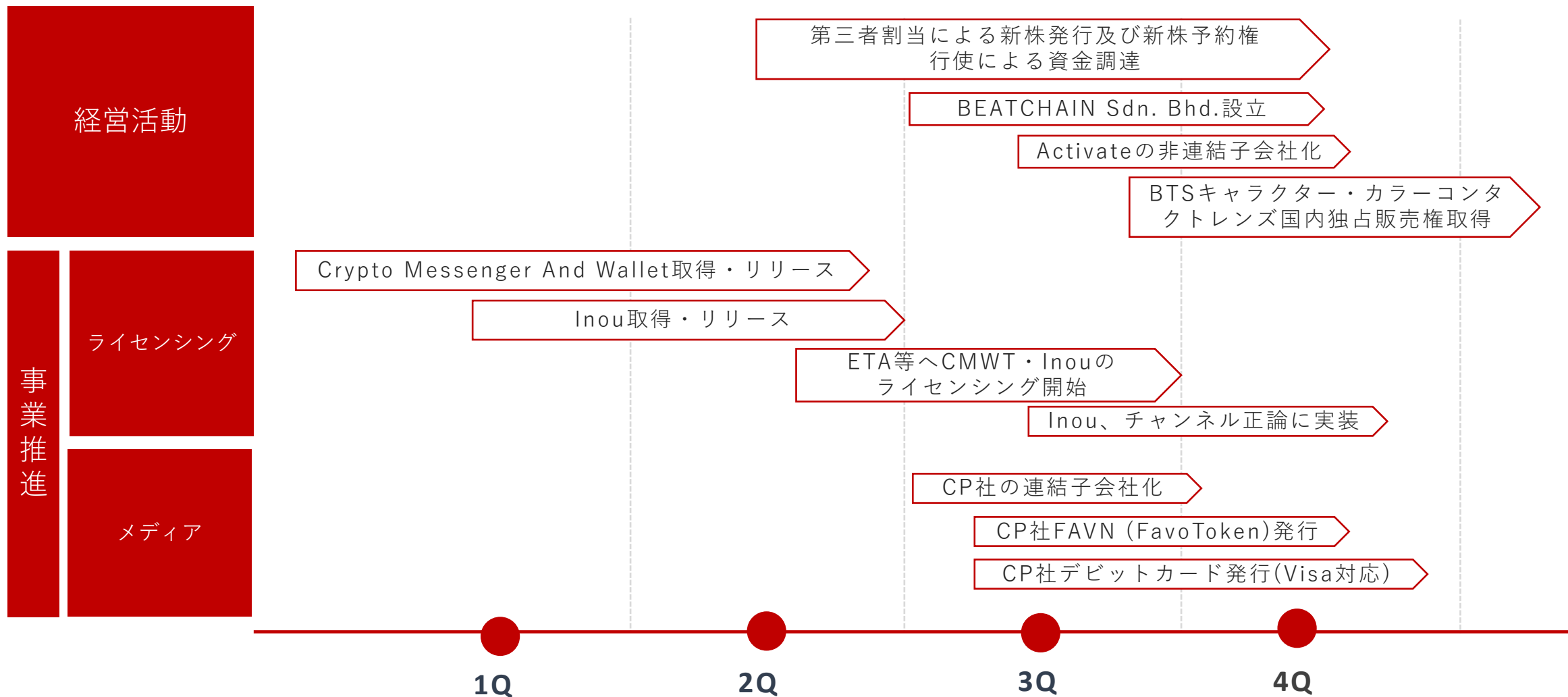
- CO社の暗号資産ウォレットアプリ「CoinPartner Wallet」をリリース。暗号資産に関するニュース記事などを配信する。なお、同社は暗号資産の盛況に伴い、業績が順調に推移。
- CMWTの機能を拡張。暗号資産ビットコイン（BTC）、イーサリアム（ETH）及びビットコインキャッシュ(BCH)、更に暗号型クーポンFavo Token (FAVN) を実装。株式会社KNWトレーディング（以下「KNW」）にライセンス先を順調に拡大。
- Inouを地方創生で活用する取り組みが進展。活用事例として、株式会社ウェルソック（以下「ウェルソック」）との協業を通して、Inouを活用した地域トークンの交換を目指す。
- BTSを広告宣伝キャラクターとして利用したカラーコンタクトの国内独占販売権をKNWに使用許諾し、KNWは、同社のECサイト「IROCON.」をプレオープン（2021年1月正式オープン）。
- 運転資金及び将来のM&A（交渉中）に充てる資金を調達するため12月に新株予約権を発行。

Inou活用事例：ウェルソックとの連携イメージ

- 地域住民の「良き振る舞い」に対し、地域コインによる報酬が得られる仕組み。
- 各住民が獲得した地域デジタル通貨は、CMWT をベースとする「ふるさとウォレット（仮称）」に保管され、提携店舗などで利用できる



2020年12月期 活動実績



通期業績概要

[単位：千米ドル
(百万円)]

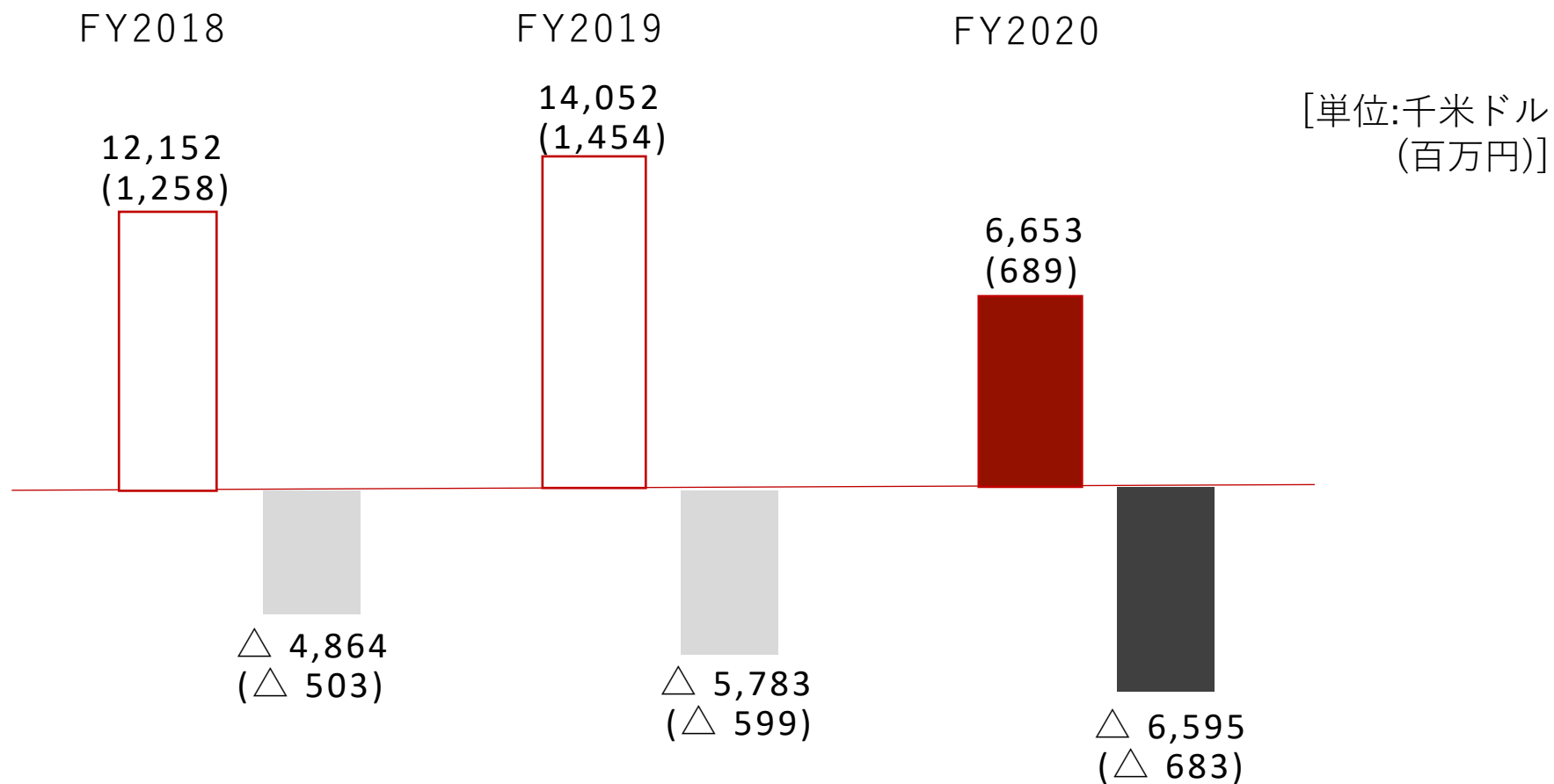
	2019年12月期 (前期実績)	2020年12月期 (実績)	前年同期比
売上高	14,052 (1,454)	6,653 (689)	△52.7%
営業利益	▲5,783 (▲599)	▲6,595 (▲683)	-
経常利益	▲5,455 (▲565)	▲5,831 (▲604)	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲8,300 (▲859)	▲11,981 (▲1,240)	-

セグメント別業績サマリ

[単位：千米ドル
(百万円)]

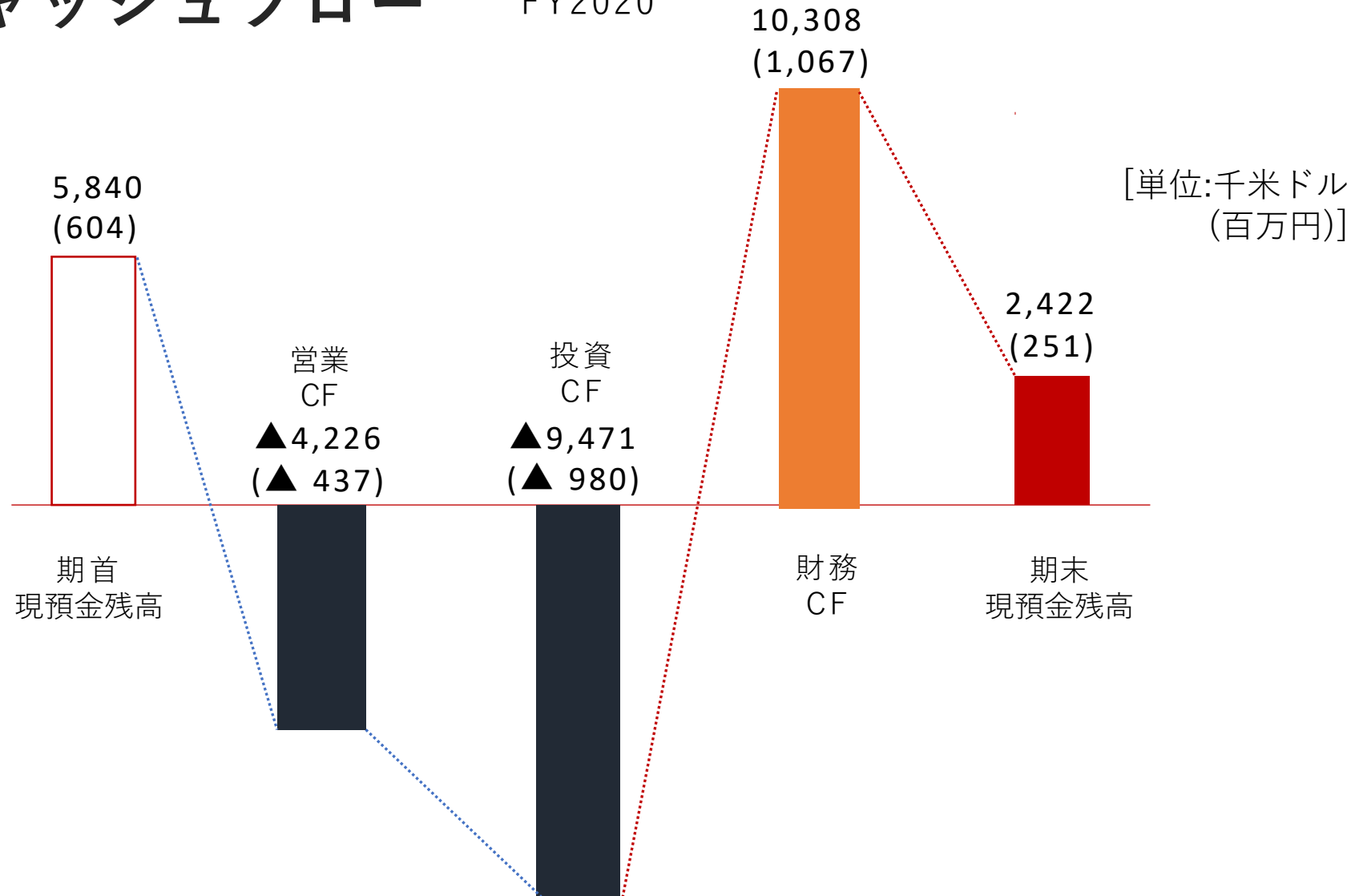
		2019年12月期 (前期実績)	2020年1月期 (実績)
ヘルスケア事業	売上高	12,690 (1,313)	4,247 (440)
	親会社株主に帰属する 当期純利益	▲5,432 (▲562)	▲147 (▲15)
メッセージング事業	売上高	1,351 (140)	1,697 (176)
	親会社株主に帰属する 当期純利益	▲440 (▲46)	▲184 (▲19)
メディア事業	売上高		708 (73)
	親会社株主に帰属する 当期純利益		▲15 (▲2)
ライセンス事業	売上高	- (-)	- (-)
	親会社株主に帰属する 当期純利益	▲103 (▲11)	▲7,273 (▲753)
その他事業	売上高	11 (1)	1 (0)
	親会社株主に帰属する 当期純利益	▲2,325 (▲241)	▲4,364 (▲452)

通期売上高・営業利益の推移



キャッシュフロー

FY2020



02

FY2021 方針

FY2021 方針

目標

- 既存事業強化：CO社のベース収益＋ライセンシング事業（BTSコンタクト関連、CMWT・Inou）による収益を確保していく。機能開発と用途の開拓による、両軸のマーケティングを遂行する。
- 新規事業開発：既存事業のとシナジーを考慮に入れ、更なる業務・一部資本提携の実現により、新たな収益ラインの確保を目指す。

目標達成 の戦略

- CMWTは、BCH(ビットコインキャッシュ)に対応済。Bitcoin.comとの共同プロモーションの実施により集客を行う。
- CoinPartner Walletに共済サービスを適用するなど、プロダクトマーケティングの強化。
- グローバル展開を推し進めるため、TopSpin Creative Corporationとの連携によりCMWT・Inouの北米展開の強化を構想中。
- ウェルソックの地域デジタル通貨の展開によるCMWT・Inouの利用用途の拡充。ふるさとウォレットのリリースも視野に入れ、自治体や地域創生の主軸企業との連携を目指す。
- M&A実施に向けた交渉が順調に推移。

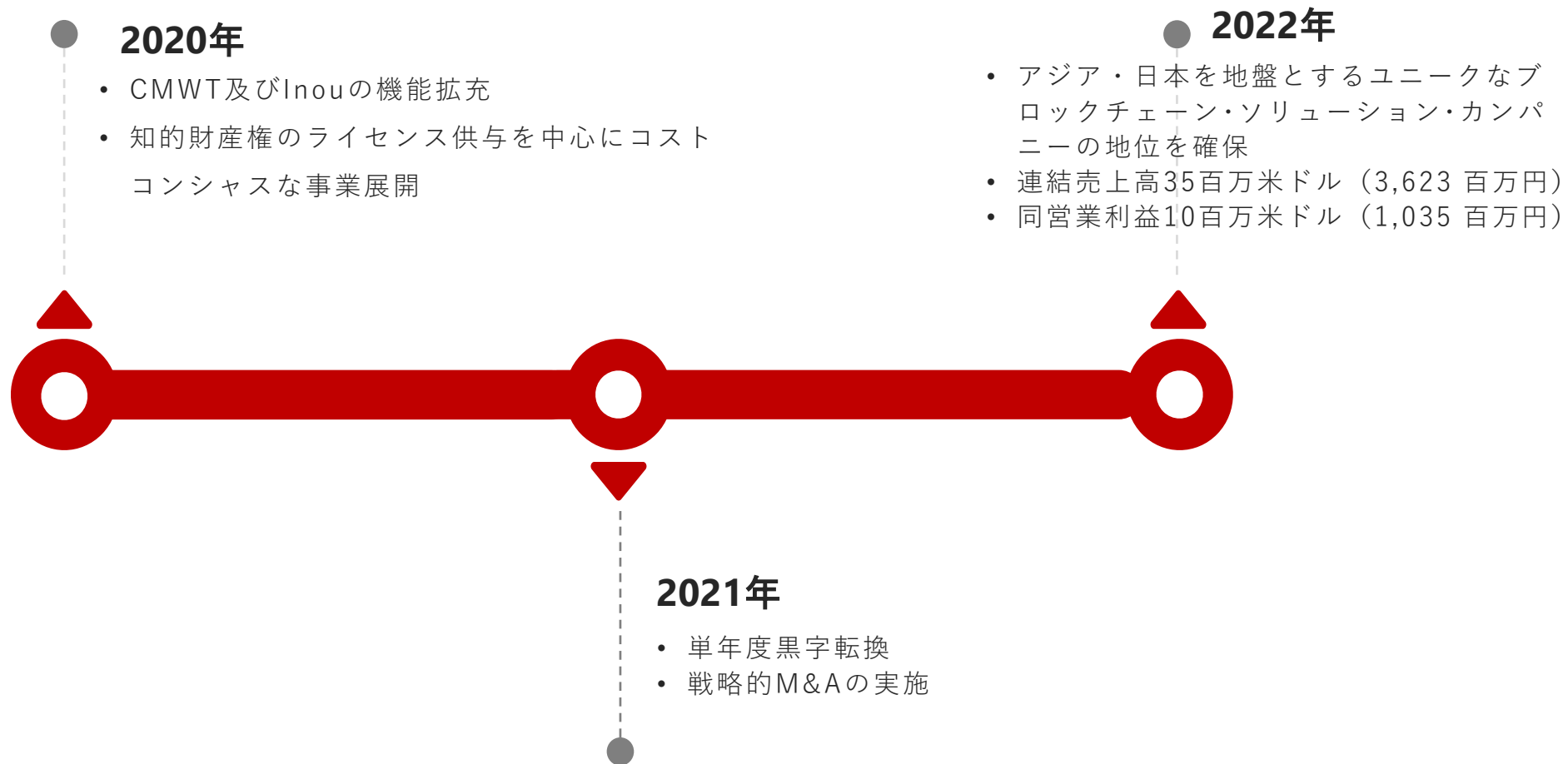
FY2021業績予想

- Activate非連結化、CO社連結子会社化の2020年12月期の当社連結業績への取り込みが各々半年分にとどまるため、これらの効果がフル寄与する2021年12月期の単年度黒字化を視野に捉える。

	2020年12月期 (前期実績)	2021年12月期 (当期予想)	前年同期比
売上高	6,653 (689)	15,104 (1,563)	127.0%
営業利益	▲6,595 (▲683)	1,941 (201)	—
経常利益	▲5,831 (▲604)	1,822 (189)	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲11,981 (▲1,240)	1,679 (174)	—

[単位：千米ドル
(百万円)]

目指す2年後の姿



Beat for the new world order.

